

クラブ協議会『地区研修協議会報告』 担当:次期役員・理事

◆会長挨拶

今は本当にどこも桜が満開ですね。この3年間桜は同じようにきれいに咲いてくれたのに現地で見てもうなくて、花を咲かせた桜をTV画面越しに不憫に思っていました。今年は全国多くの方々がお花見にでかけられた様子でなによりと感じています。

昨日私もエコの桜を見て来ました。交通への影響を考慮昨年思い切った枝払いをして頂きましたので少し心配だったのですが、満開の花をつけておりました。ご家族連れや海外の方とおぼしき方々もポーズをとって写真を撮りあっている姿もみられ、それぞれに桜を楽しんでいる様子でした。だんだん以前の春の風景がもどって来ている様に感じました。

先週末は、旅美学主催の旅行が実施されました。シルク・ドゥ・ソレイユ「アレグリア」と雅叙園100階段とルーブル美術館展です。11名の奥様方も参加して頂き計24名でのバスツアーとなりました。シルク・ドゥ・ソレイユは開演と共に圧倒されました。生は凄いの迫力です。息もつかせぬ展開が続き、幻想的なアクロバットという表現では言葉足らずなのですが、是非皆さん機会がありましたらご覧ください。会場はフジテレビ近くのお台場に専用のテントが設置され、広い駐車場も用意されていましたが、観光バスやら乗用車で一杯。テント内も満員の観客で皆さん大興奮でした。最後は空中ブランコで、テントの天井にぶつかるのではとハラハラのふり幅で会場は最高潮でした。そこからエンディングまで鳴りやまぬ拍手に応え、幾度もカーテンコールとなりました。24名の参加者も皆さん「いやあー良かった感動した」との感想でした。あの熱気に包まれた一体感というのは良いですね。私としては有名なテーマ曲「アレグリア」の音楽が耳に残り、目下DVDを頼もうか思案中です。夕食は両国で「ちゃんこ料理」を頂きました。美味しかったですよ。2日目は六本木の国立新美術館でルーブル美術館展を鑑賞し、目黒雅叙園にてのランチ。雅叙園の100階段も見事で、西洋の美のあとの日本の美も満喫させて頂きました。木下旅美学長と来夢ツアーの宮下会員さんに、大変素晴らしい企画をして頂き改めてお礼申し上げます。そして参加された会員の皆様奥様方、本当にありがとうございました。

◆地区RI終了証書授与 井口光世会員



◆ロータリー財団寄付表彰

マルチプルハリスフェロー 木下敏彦会員2回・河西一彦会員2回・井口光世会員1回

◆米山寄付表彰 米山功労賞

木下敏彦会員5回・河西一彦会員3回・高橋政幸会員3回



◆向山一弘会員より 御尊父様葬儀に際し お礼のご挨拶

◆幹事報告

・政府は2023年5月8日に、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけについて、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行するため5月からの例会開催についてコロナ前の通常例会開催に戻します。現在、例会毎に送っている例会案内は5月より無し、月毎の例会案内のみ送ります。

◆次年度 幹事報告 吉池会員

- ・4月9日 地区研修協議会 オンライン開催 11名出席
- ・4月14日(金) 第2回理事会 ※終了後懇親会

◆委員会・同好会報告

《旅学》

- ・4月7日、8日の旅報告 ※次年度学長決定

◆クラブ協議会

『地区研修協議会報告』 担当:クラブ奉仕委員会
4月9日(日) オンライン開催によりクラブから11名参加

【本会議】河西明会員

2023-2024年度 RI ゴードンR.マッキナリー会長(スコットランド)

RIテーマ「世界に希望を生み出そう」

Create Hope in the World

第2600地区 折井正明ガバナー(松本RC)

白鳥敬日瑚ガバナーエレクト(佐久コスモスRC)

第2600地区標語「手をつなぎ行動するロータリーの喜びを発信しよう！」

地区基本方針 ポリオ根絶活動を、地区全体を通じて明



確に実現する

地区重点目標 あと一歩まで来たポリオ根絶のために私たちは行動する

END POLIOキャンペーン (古着DEワクチン、TシャツDEワクチン)

【会長幹事部会】 河西明会員 吉池雅志会員

2600地区の会員数が減少し、現在1850名。そのため地区の予算運営が厳しさを増している。節約の一環として次年度から月信の紙による配信を見直し、データ配信としていく。また地区資金の見える化を推進し青少年交流、ローターアクト、インターアクト、RLIの特別会計も開示していく方針。人頭負担金は当面据え置きとするが、コロナ禍によって収入の減や予算の余りもあり、内容を検証したうえで将来的にサステナビリティが維持できる予算方針を地区大会までにまとめた。



11月11～12日 地区大会 松本文化会館にて開催 (ホスト松本空港RC) ポリオ根絶をメインテーマに開催する。

【会員増強部会】 星野広昭会員 (29クラブ役員含め33名)

- ・地区の予算が厳しいため、会員増強をすすめて欲しい
- ・4年前(コロナ前)2000人越えていた会員が現在1850人、クラブ数が54から52クラブに減、これから3年の計画で2000人に戻していきたい
- ・会員増強委員会の使命として、クラブの運営強化、クラブ財政基盤の強化、国際ロータリーにおける奉仕活動を積極的に行うための強化
- ・女性会員の増強(女性会員が0のクラブが52クラブ中7クラブ)
- ・会員増強セミナーの積極的な実施



【公共イメージ向上部会】 藤森一俊会員

- ・重点項目：ポリオ撲滅のアピール
- ・地区大会にあわせてロータリー活動の理解と賛同を拡大するような広報
- ・7月頃 各クラブの情報交換の場を設けたいとの事



【職業奉仕部会】 内澤伸治会員

- ・自分の職業を通じて人のため、地域のため、世の中のために貢献する事を目標に!
- ・重点課題として「ロータリーから信州を元気にするために会社地域で心と身体の健康の維持を推進する」
- ・一人一人の心と身体を維持する事によって会社、クラブを元気にしていく



【社会奉仕部会】 丸茂仁志会員

- ・重点目標：ポリオ撲滅—古着DEワクチン、TシャツDEワクチン事業の参加
- ・地区からの強制するお願いは無し、各クラブの既存事業をベースに活動を行ってほしい
- ・各クラブの事業を地区のポータルサイトで紹介する予定



【青少年奉仕部会】 共田武生会員

- ・青少年奉仕委員会は、IAC RYLA YEP (青少年交換プログラム)の、3つの事業をとおして、世界平和をはじめとするRIの目的に資する人材の育成を行う。
- ・インターアクト委員会：活動の発信、海外の若者の交流、奉仕についての情報交換
- ・ローターアクト委員会：地区、及び各ロータリークラブが協力をしていく体制を構築し、ローターアクトの活動を支援していきたい。
- ・学友委員会：・ロータリー「学友」について会員の認識を高める。
- ・ライラ：青少年に教育的、社会的プログラムを体験してもらい次世代のリーダーの質を伸ばす機会を与える
- ・青少年交換留学生の募集：今年度4人募集



【ロータリー財団部会】 長田香会員 (宮坂大吾会員代理出席)

- ・ロータリー財団と国際ロータリーが表裏一体であること。ロータリー財団への協力依頼、できれば社会奉仕委員会や国際奉仕委員会とも兼務・協力することで充実させていきたい
- ・寄付目標：年次寄付1人150ドル以上/ポリオプラス1人30ドル以上/ロータリー平和センター1人200円以上/恒久基金1クラブ1000ドル以上/大口寄付の水深と獲得/年次基金ゼロクラブ ゼロ達成
- ・地区補助金やグローバル補助金の原質や活用方法は従前どおり



【米山記念奨学部会】 田中輝明会員

目的・目標：日本に留学している優秀な学生を経済的に支援するとともに奨学生と交流する事を通じて相互の理解と親善を深める(経済的な事情は要件としない、将来と日本との架け橋となる学生、留学の目的と明確な研究課題、交流と親善の熱意を持った学生、人間性、人柄、コミュニケーション能力) 1月22日松本商工会館にて選考会実施(新規9名 信州大学 中国・マレーシア各3名・韓国・ベトナム・バングラデシュ各1名/複数年8名 計17名) 世話クラブ3クラブ
寄付目標：普通寄付と特別寄付 1人20,000円以上



【デジタル化推進部会】 吉池雅志会員

- ・デジタル技術によってRI2600地区の活動がより活発になり、新型コロナ等の影響をうけても、従来同等の活動が出来る体制を目指す。



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

- ラッキー NO.59 共田武生会員 ニコニコするメッセージをお寄せ下さい
- ニコニコBOX 61,000円
- 出席報告
会員数 46名 出席 36名 欠席 12名
出席率 80% 訂正 88.88%

今週のプログラム 4月17日(月) PM0:30
マリオ/卓話 出席委員会

次週のプログラム 5月8日(月) PM0:30
マリオ/卓話 国際奉仕委員会